

地球惑星科学委員会 I U G S 分科会 I C S 小委員会 (第24期・第1回) 議事録

日時：平成30年5月22日（火）13：45～14：30

会場：幕張メッセ国際会議場205号室（千葉県美浜区中瀬2-1）

出席者：北里 洋，齋藤文紀，西 弘嗣，松岡 篤，川辺文久。

議題

1. 委員長に松岡 篤，幹事に川辺文久を選出した。

2. ICS subcommissionの活動状況について

ペルム系層序委員会では，シスウラリアン統（いわゆる下部ペルム系）の下から2つ目の階であるサクマリアンGSSPについて，ロシアの南部ウラル，Usolkaセクションをその候補地として選出し（境界のマーカージェットはコノドント*Mesogondolella monstra*のFAD），ICSに上程した。

ジュラ系・白亜系境界の設定に関わる国際会議JK2018（スイス・ジュネーブ，2018年12月）が開催される。松岡委員がこの会議のサイエンスコミッティに入っている。

3. Mid-Pleistocene GSSPに関する動向

2017年11月にEarly/Middle Pleistocene boundary working groupは中部下部更新統境界のGSSP候補を千葉セクションに選定した。SQSでの審議はまだ始まっていない。

2018年に入り，千葉セクションの結果に関して異議がワーキンググループ委員長に出され，その後の対応や状況を報告し，情報共有した。

4. その他

日本地質学会など通じて，STRATI 2019（イタリア・ミラノ，2019年7月）の開催の周知を促す。

次回会合は，2019年のJpGU会期中に行う。

配布資料

- ・上野委員からの報告

以上